「ここにいるKOKO NI IRU.」大阪企画

## トーク 温又柔×三木幸美

# ここで暮らす KOKO DE KURASU.

分らしく生きるにはどうすればいいのか? これまで私たちは"ダイバーシティ(多様性)"を考えるシリーズとして、3回の企画をおこなってきました。最終回は、海外にルーツを持つ2人の話し手によるトークセッション

テーマは「ここで暮らす」-

多様なルーツや文化を持った人間が「ここにいる」という当たり前のことをどう

そこで生まれる、自分や相手の日常を継続させるための工夫や葛藤。そんなとど まらない暮らしの視点から、だれもが自分らしく生きることができる社会につい

2019. 1. 26 (土) | 14:00- 16:30 開場 13:30 @ グランフロント大阪 北館 7F

ナレッジサロン・プレゼンーションラウンジ

参加費 1000円 | 定員100人 | 事前申込み制

**☆ス メー**ル osakakokoniiru@gmail.com

問い合わせ電話 06-6543-7003 (ヒューライツ大阪事務所) (お名前と参加人数をお知らせください)

## **PROGRAM**

13:30 開場

14:00 挨拶·趣旨説明

14:10-14:25 「ここにいる」大阪の取り組みの紹介

14:25-15:40 トーク 温又柔×三木幸美

15:50-16:30 質疑応答

終了

#### 温又柔(おんゆうじゅう)さん

1980年、台湾・台北生まれの小説家の3歳のときから台湾人の両親とともに東京で暮らすの両親や親戚たちが話していた中国語や台湾語を織り込んだ「ニホン語」で小説・エッセイ等を執筆するの今後も「どちらでもなく、どちらでもある」という立場から、自分ではないだれかと今ここにいる喜びを分かち合うことをテーマに書き続けたいと望んでいる。著書に『来福の家』『台湾生まれ 日本語育ち』(白水リブックス)、『真ん中の子どもたち』(集英社)、『空港時光』(河出書房新社)。



1991年大阪出身。とよなか国際交流協会職員。フィリピンと日本のハーフとして大阪の被差別部落で生まれ、無戸籍・無国籍児から8歳で「日本人」となる。大学生の頃からルーツをもつ子ども・若者と関わりはじめ、子どもへ社会人までを対象にしたダンス教室を開講。「切り取らせない」言葉を発信することにこだわりをもち、講談社現代ビジネスでの執筆や講演、ダンスワークショップなど多方面で発信を続けている。

#### 移住者の権利キャンペーン2020 「ここにいるKOKO NI IRU.」賛同企画



NPO法人移住者と連帯する全国ネットワーク(移住連)は、移住者と多様なルーツをもつ人々の権利と尊厳が保障される社会をめざして、多くの人が参加し、意見を出し合う場をつくる、移住者の権利キャンペーン2020「ここにいる koko ni iru」をスタートしました。

様々な企画を通し、移住者・外国にルーツをもつ人々が「ここにいる」ことを社会に広めるとともに、2020年にむけ政策 提言を発表します。

「ここにいる」大阪企画実行委員会は、本キャンペーン趣旨に賛同し、大阪での企画を運営するグループで、在日コリアン青年連合(KEY)・ヒューライツ大阪とほか個人有志によって構成されています。





会場へのアクセス →

主催「ここにいる」大阪企画実行委員会

どなたでも参加できます THIS EVENT IS OPEN TO ANYONE!